

令和7年5月29日

報道機関各位

青森県健康医療福祉部障がい福祉課

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ文化プログラム事業「ART PLAYERS 展
～青森県障がい者アートのこれから～」実行委員会の発足・第一回会議を開催
します

このことについて、下記のとおり開催されますのでお知らせします。

記

- 1 日時 令和8年6月25日（木）15時～16時30分
- 2 場所 アピオあおもり 小研修室2
- 3 内容 今年度開催される青の煌めきあおもり国スポ・障スポの文化プログラムとして、自由な発想やありのままの表現を集めたアート展「ART PLAYERS 展～青森県障がい者アートのこれから～」を青森県立美術館コミュニティギャラリーで開催するため、実行委員会を設置するものである。
- 4 主催 社会福祉法人あーんど

報道機関用提供資料	
担当課	障がい福祉課社会参加推進グループ 総括主幹 千葉 勇 主査 山内 衣里奈
電話番号	内線) 6319 直通) 017-734-9309
報道監	健康医療福祉部 次長 工藤 光

P R E S S R E L E A S E

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 文化プログラム事業

「ART PLAYERS 展 ～青森県障がい者アートのこれから～」

実行委員会の発足・第一回会議開催のお知らせ

令和8年5月25日

社会福祉法人あーど

(青森県障がい者芸術文化活動普及支援事業)

理事長 大橋一之



※展示作品は現在調整中のため、掲載作品と異なる場合があります。

■ 概要

近年、障がいのある方々が創作する作品は、既存の価値観にとらわれない独自の芸術性が国内外で高く評価されています。こうした動きを背景に、平成30年には「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が施行され、全国で多様な取り組みが進められています。

本県では、令和8年に国民スポーツ大会および障害者スポーツ大会の開催を控えています。本大会にあわせ、スポーツと同様に人々の生活を豊かにする芸術文化活動の発信として、自由な発想やありのままの表現を集めたアート展を同時開催します。これにより、本県を訪れる選手や観客へのおもてなしの充実を図るとともに、共生社会の実現に向けた機運の醸成を目指します。なお、本事業は県内関係団体の協力のもと推進するため、実行委員会を設置します。

つきましては、本事業の趣旨や取り組みについて広く県民の皆さまに知っていただきたく、ぜひ取材・報道にご協力くださいますようお願い申し上げます。障がいのある方々の多彩で力強い表現の魅力を、多くの方へお届けいただければ幸いです。

【実行委員会概要】

名 称 : 青の煌めき青森国スポ・障スポ青森大会文化プログラム事業
「ART PLAYERS 展 ～青森県障がい者アートのこれから～」実行委員会

日 程 : 令和8年6月25日(木) 15時～16時半

会 場 : アピオ青森 小研修室2

委 員 長 : 岩井 康頼 (アウトプット展)

委 員 : 蒔苗 正樹 (アウトプット展)

小関 幸一 (青森県手をつなぐ育成会 理事長)

馬淵 豊美 (青森県自閉症協会 会長)

佐々木 秀勝 (青森県視覚障害者福祉会 会長)

東山 国男 (青森県身体障害者福祉協会 会長)

松倉 典子 (公益財団法人こころすこやか財団 代表理事)

前田 竜ノ介 (社会福祉法人ほほえみ)

佐藤 忠全 (青森県特別支援学校校長会 会長)

阿保 和久 (一般社団法人青森県ろうあ協会 会長)

【実施団体】

法人名 : 社会福祉法人あーど 青森県障がい者芸術文化活動普及支援事業

所在地 : 青森県五所川原市漆川字鍋懸 147-2

【お問い合わせ】

社会福祉法人あーど

担当: 一戸迪子 (いちのへ みちこ)

TEL: 0173-26-1021

Email: aasc@aorld.com

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 文化プログラム事業
「ART PLAYERS 展 —青森県障がい者アートのこれから—」

障がいのある方たちのアート作品の多くは、人に見せることを目的とせず、身近な画材や素材を駆使し、自らの存在を刻みつける過程そのものに本質があります。自分を発信できる環境やそれを成立させる人との関わり、そこに流れるかけがえのない時間そのものがアートです。作者＝表現者だけでなく、表現をすくいあげ価値を伝える支援者も含めて「ART PLAYER」と呼び、その営み全体を作品として提示することを試みます。青森県内各地から集った開催スタッフは、福祉・教育・アートの視点から多様な表現の受け止め方を重ねてきました。本展覧会はゴールではなく、ここから生まれるネットワークはきっと、アートの力を糧に、青森県における共生社会を飛躍させる推進力となることでしょう。



○開催日

2026年10月10日(土)～10月26日(月) 10:00～17:00 ※時間は変更となる可能性があります

○会場

青森県立美術館コミュニティギャラリー ABC (青森県青森市安田近野185)

○入場料 無料

○実施主体

社会福祉法人あーんど (青森県障がい者芸術文化活動普及支援事業)

青森県五所川原市漆川字鍋懸 147-2

※展示作品は現在調整中のため、掲載作品と異なる場合があります。

展 示 内 容

書道パフォーマンス

八戸市で障がいのある方を対象とした書道教室を行う俊文書道会による書道パフォーマンスと作品展示

ボーダレスアーティスト×地元中学生

青森市立北中学校内の一室をアトリエとして、障がいのあるアーティストが 作品を制作するプロジェクト「どこでもアトリエ」の紹介

芸術療法の資料展示

八戸市青南病院で精神疾患の方を対象に行われていた芸術療法の資料と作品展示 (芸術療法: 絵画、音楽、工作、演劇、ダンスなどといった芸術作品を創造する活動によって、心の健康回復を目指す心理療法)

支援者によって大切にされた表現の原点

特別支援学校や福祉事業所における活動の中で、支援者によって見出され大切にされた、表現の原点といえるような発信の紹介

演劇ユニット—掬の星
によるワークショップ

障がいのある方を対象としたリーディングのワークショップと発表

【その他の展示】視線入力アートを体験してみよう！

視線入力アートとは、目の動き(視線)を感知する専用装置を使い、画面上のカーソルを動かして描くデジタルアート。重度の障害がある方の実践も紹介。